陣馬・相模湖方面の自然公園情報

日付：令和 5 年 5 月 17 日（水）
コース：和田バス停－醍醐峠－山の神－和田バス停
天気：晴れ
気温：22 度（11 時頃、山の神にて）

● 和田バス停から醍醐峠へは、和田浄水場の横が登山口となっています。パークレンジャーの仕事の一つとして、指導標が緩んでいないか等のチェックをし、草で見づらくなっていた部分の草を払って登山道へ進みました。

醍醐丸への登山口

指導標

● 醍醐峠へ向かう途中の沢で声高らかにさえずっているミソサザイに出会いました。目視で姿を確認することができ、これはシャッターチャンス！と思いましたがあいにく双眼鏡や望遠カメラを持ち合わせておらず・・。しばらく美しい鳴き声を聴きながらの山歩きとなりました。オオルリ、キビタキ、センダイムシクイ、ヤブサメなどの夏鳥の鳴き声も確認しました。

尾を高く上げてさえずるミソサザイ

沢沿いに続く登山道

● ウツギの仲間が開花していました。また、ヤマツツジも咲き始めているようです。

ガクウツギ

マルバウツギ

ヤマツツジ

● 醍醐峠からは関東ふれあいの道に合流します。市街地は 30 度を超える真夏日となりましたが、緑と木漏れ日と時々吹く風が心地よく感じました。

醍醐峠

●山の神から和田バス停の巡視途中に巻物のような葉を見つけました。これはオトシブミのメスの成虫が産卵のために作ったもので、揺籃（ようらん）といいます。幼虫はこの中で育ち、成虫になると出てきます。

オトシブミの揺籃（写真中央）

孵化した幼虫は揺籃の中で育つ